

授業計画（シラバス）

教育内容	看護の統合と実践				
科目名	国際・災害看護	対象学年	3年生		
単位（時間数）	1単位（26時間）	講義時間	24時間	試験時間	2時間
講師名	外来講師（国際看護、救急看護・災害看護）、伊万里市役所（災害時の対応）	実務経験	看護師、伊万里市役所防災危機管理課		
学習目標	1) 災害と災害時の救急医療について理解し、災害看護に必要な知識・技術・心構えや行動力について習得する 2) 国際救助活動と国際看護における看護の役割を理解する 3) 当校の立地や周辺環境を踏まえ、自然災害だけでなく原発事故を想定した災害の知識を習得する				

回数	単元・授業内容	授業形態	担当	使用教材
1	国際看護、医療機関、国際協力 災害看護学と国際看護学を学ぶ意義	講義	外来講師	系統看護学講座「災害看護学・国際看護学」（医学書院）
2、3	世界の医療の現状と課題 ジャパンハートの活動の実際	講義	国際看護活動経験者	系統看護学講座「災害看護学・国際看護学」（医学書院）
4、5	災害時の救急看護の役割 救急看護の実際	講義	外来講師	系統看護学講座「災害看護学・国際看護学」「臨床外科総論」（医学書院）
6	原子力災害とは 危機管理と対応 NBC災害（CBRNE災害） （+玄海原子力発電所見学）	講義 演習	市役所防災危機管理課	系統看護学講座「災害看護学・国際看護学」

授業計画（シラバス）

				(医学書 院)
7	災害の種類 災害サイクルにおける看護活動、トリアージ、 災害看護の実際	講義	外来講師  ↓	系統看護学 講座「災害 看護学・国 際看護学」 (医学書 院)
8、9	災害時の対応 DMAT、CSCATTT トリアージ演習	講義 演習	  ↓	系統看護学 講座「災害 看護学・国 際看護学」 (医学書 院)
10～12	災害実動訓練参加	演習	外来講師	
<b>教科書</b>	系統看護学講座「災害看護学・国際看護学」「臨床外科総論」(医学書院)			
<b>参考図書</b>				
<b>評価方法</b>	外来講師3名の範囲より終講試験を行う			